

2 主要業種の動向（基準年の生産ウェイト上位9業種の動向（全18業種のウェイト計10,000））

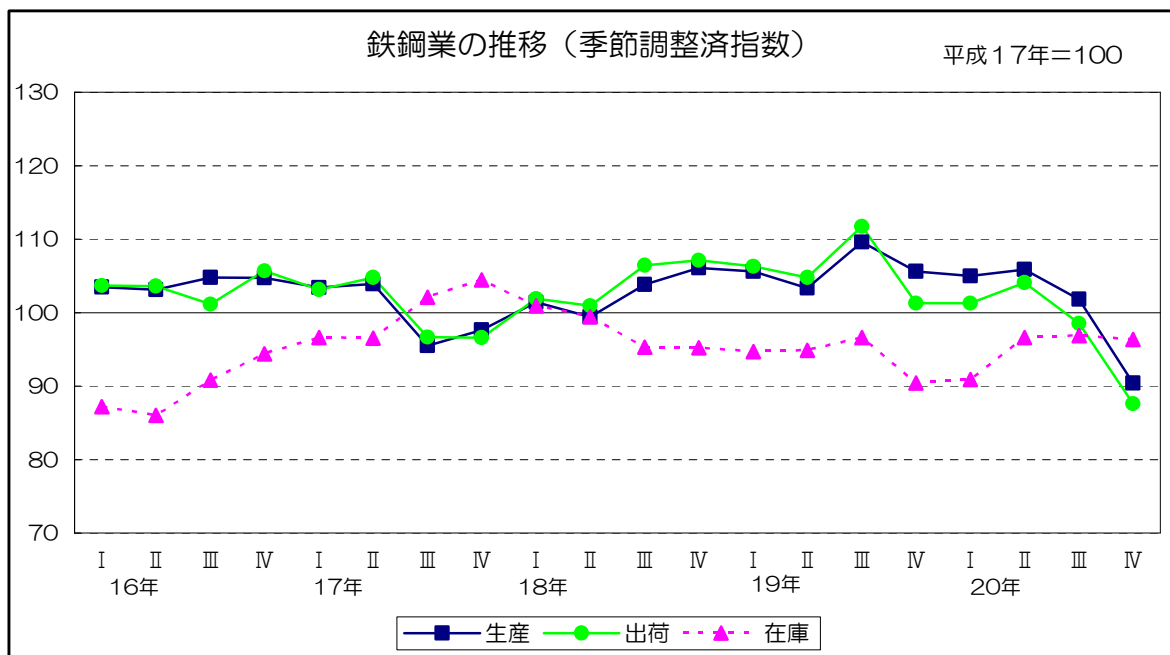
(1) 鉄鋼業

- ① 生産（付加価値額ウェイト1147.2 生産18業種中3位）
20年の生産は100.8で、前年比▲4.8%減と3年ぶりの下落となった。
これは、銑鉄鋳物、特殊鋼冷間仕上鋼材が上昇したが、粗鋼、鋼半製品などが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1093.4 出荷18業種中3位）
20年の出荷は97.8で、同▲7.6%減と3年ぶりの下落となった。
これは、特殊鋼冷間仕上鋼材、軌条が上昇したが、特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼半製品などが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1146.8 在庫18業種中3位）
20年の在庫は95.2で、同1.3%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、特殊鋼熱間圧延鋼材、銑鉄などが下落したが、鋼半製品、鋳鋼品などが上昇したことによる。

鉄鋼業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	16年	17年	18年	19年	20年				
						I	II	III	IV
生産	104.3	100.0	102.6	105.9	100.8	105.0	105.9	101.8	90.4
前期(年)比	▲0.8	▲4.1	2.6	3.2	▲4.8	▲0.6	0.9	▲3.9	▲11.2
前年同期比	—	—	—	—	—	▲0.5	2.2	▲6.5	▲14.6
出荷	103.7	100.0	103.7	105.9	97.8	101.3	104.1	98.5	87.6
前期(年)比	4.0	▲3.6	3.7	2.1	▲7.6	0.0	2.8	▲5.4	▲11.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲4.4	▲0.8	▲10.6	▲15.3
在庫	90.1	100.0	97.8	94.0	95.2	90.9	96.6	96.9	96.3
前期(年)比	▲7.1	11.0	▲2.2	▲3.9	1.3	0.6	6.3	0.3	▲0.6
前年同期比	—	—	—	—	—	▲4.5	3.0	0.2	6.1



(2) 金属製品工業

① 生産（付加価値額ウェイト631.2 生産18業種中6位）

20年の生産は98.7で、前年比16.9%増と4年ぶりの上昇となった。
これは、飲料用缶などが下落したが、粉末冶金製品、ガス湯沸器などが上昇したことによる。

② 出荷（出荷額ウェイト593.3 出荷18業種中7位）

20年の出荷は92.6で、同8.6%増と5年ぶりの上昇となった。
これは、飲料用缶などが下落したが、粉末冶金製品、鉄構物などが上昇したことによる。

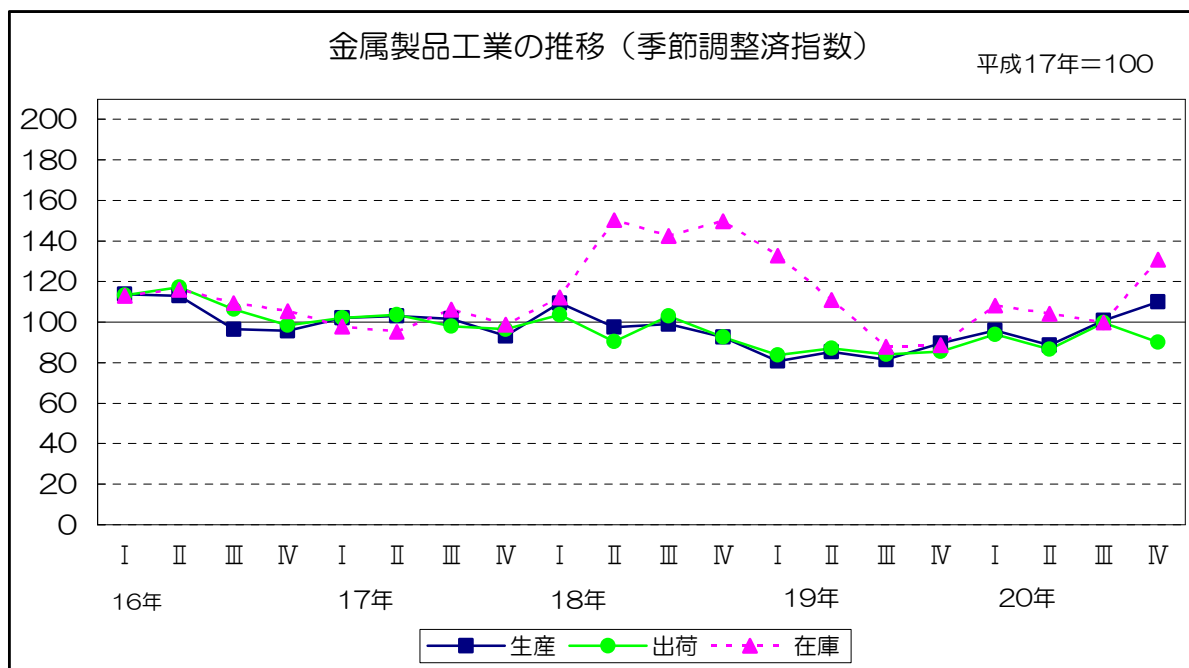
③ 在庫（在庫額ウェイト394.4 在庫18業種中9位）

20年の在庫は110.1で、同7.1%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、食缶、金網などが下落したが、ガス炊飯器、ガス湯沸器などが上昇したことによる。

金属製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年＝100

	16年	17年	18年	19年	20年	四半期			
						I	II	III	IV
生産	104.9	100.0	99.6	84.4	98.7	96.1	88.5	100.9	109.9
前期（年）比	3.1	▲ 4.7	▲ 0.4	▲ 15.3	16.9	7.3	▲ 7.9	14.0	8.9
前年同期比	—	—	—	—	—	20.4	2.7	22.5	23.5
出荷	109.2	100.0	97.5	85.3	92.6	94.0	86.6	99.7	90.1
前期（年）比	▲ 2.8	▲ 8.4	▲ 2.5	▲ 12.5	8.6	9.9	▲ 7.9	15.1	▲ 9.6
前年同期比	—	—	—	—	—	12.3	▲ 1.7	19.3	5.4
在庫	111.1	100.0	139.4	102.8	110.1	108.3	104.1	99.8	130.8
前期（年）比	16.9	▲ 10.0	39.4	▲ 26.3	7.1	22.1	▲ 3.9	▲ 4.1	31.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲ 16.5	▲ 2.1	9.3	44.7



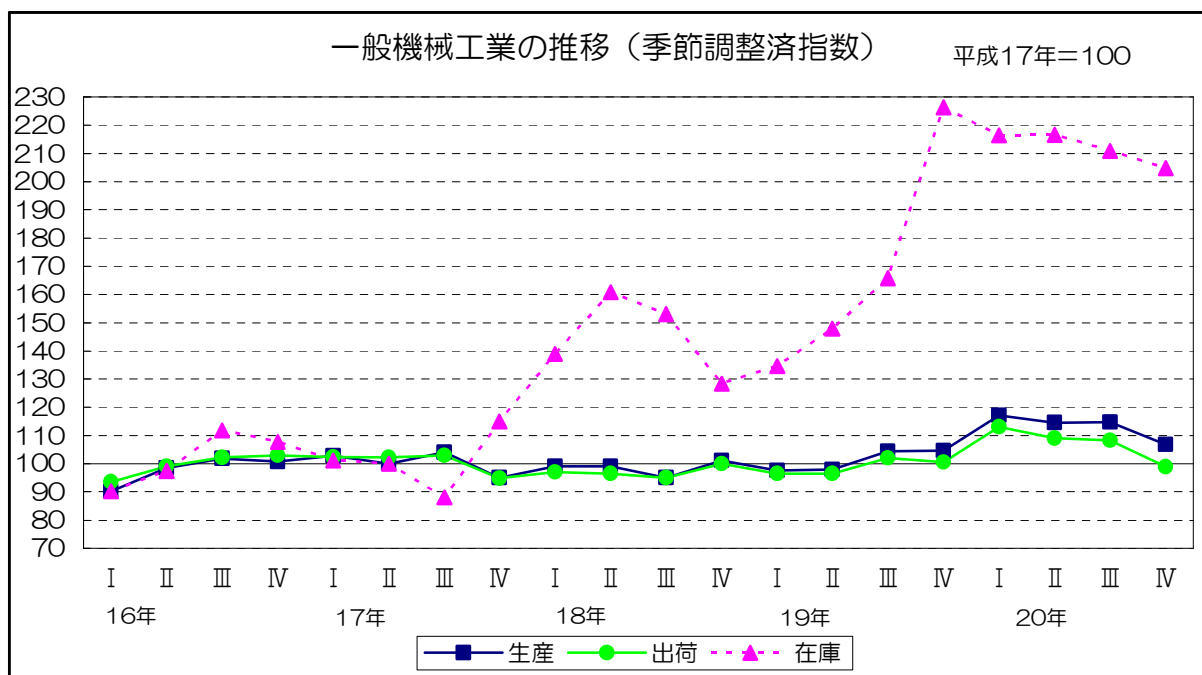
(3) 一般機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト904.5 生産18業種中4位）
 20年の生産は113.7で、前年比12.4%増と2年連続の上昇となった。
 これは、ショベル系掘削機（油圧式）、金型などが下落したが、C（W）BN金具、フラットパネルディスプレイ製造装置などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト790.3 出荷18業種中4位）
 20年の出荷は107.8で、同8.8%増と2年連続の上昇となった。
 これは、ショベル系掘削機（油圧式）などが下落したが、C（W）BN金具、フラットパネルディスプレイ製造装置などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト610.8 在庫18業種中7位）
 20年の在庫は212.3で、同27.4%増と3年連続の上昇となった。
 これは、鉄鋼用ロールなどが下落したが、ショベル系掘削機（油圧式）が上昇したことによる。

一般機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	16年	17年	18年	19年	20年	20年			
						I	II	III	IV
生産	98.0	100.0	98.3	101.2	113.7	117.1	114.6	114.8	106.8
前期（年）比	7.2	2.0	▲ 1.7	3.0	12.4	12.0	▲ 2.1	0.2	▲ 7.0
前年同期比	—	—	—	—	—	21.8	17.4	10.2	0.6
出荷	99.4	100.0	96.8	99.1	107.8	113.0	109.1	108.3	98.9
前期（年）比	4.6	0.6	▲ 3.2	2.4	8.8	12.3	▲ 3.5	▲ 0.7	▲ 8.7
前年同期比	—	—	—	—	—	19.0	13.6	6.6	▲ 3.6
在庫	102.3	100.0	146.2	166.7	212.3	216.3	216.5	210.8	204.8
前期（年）比	19.8	▲ 2.2	46.2	14.0	27.4	▲ 4.4	0.1	▲ 2.6	▲ 2.8
前年同期比	—	—	—	—	—	61.8	47.7	26.5	▲ 9.2



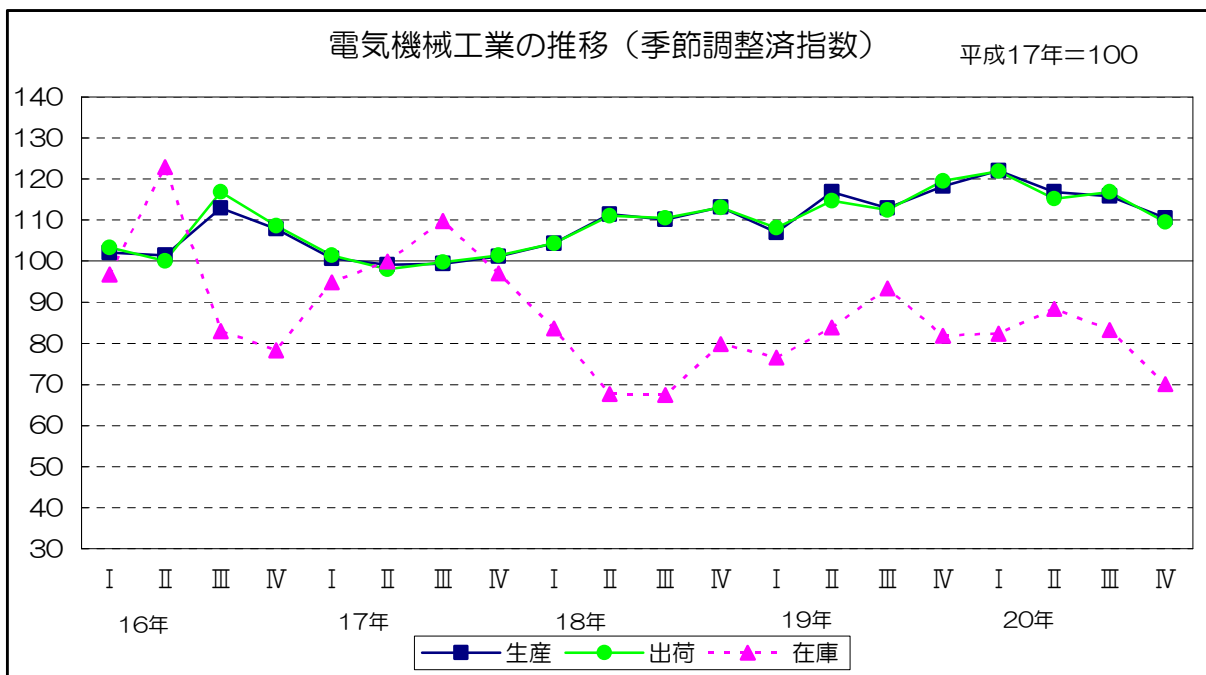
(4) 電気機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト370.3 生産18業種中9位）
20年の生産は116.3で、前年比2.4%増と3年連続の上昇となった。
これは、交流電動機、サーボモータなどが下落したが、開閉制御装置、電力変換装置などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト399.7 出荷18業種中9位）
20年の出荷は115.9で、同2.1%増と3年連続の上昇となった。
これは、交流電動機、サーボモータなどが下落したが、開閉制御装置、電力変換装置などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト702.6 在庫18業種中6位）
20年の在庫は80.2で、同▲4.1%減と2年ぶりの下落となった。
これは、電力量計が上昇したが、食器洗い乾燥機、電気ホイストなどが下落したことによる。

電気機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	16年	17年	18年	19年	20年	20年			
						I	II	III	IV
生産	106.3	100.0	109.3	113.6	116.3	122.1	116.8	115.9	110.5
前期（年）比	21.5	▲5.9	9.3	3.9	2.4	3.2	▲4.3	▲0.8	▲4.7
前年同期比	—	—	—	—	—	14.1	1.5	2.1	▲7.1
出荷	107.4	100.0	109.2	113.5	115.9	121.9	115.2	116.9	109.5
前期（年）比	20.9	▲6.9	9.2	3.9	2.1	2.0	▲5.5	1.5	▲6.3
前年同期比	—	—	—	—	—	13.2	1.1	4.0	▲8.5
在庫	94.3	100.0	75.5	83.6	80.2	82.3	88.4	83.2	70.1
前期（年）比	▲12.0	6.0	▲24.5	10.7	▲4.1	0.6	7.4	▲5.9	▲15.7
前年同期比	—	—	—	—	—	5.6	4.8	▲9.5	▲14.1



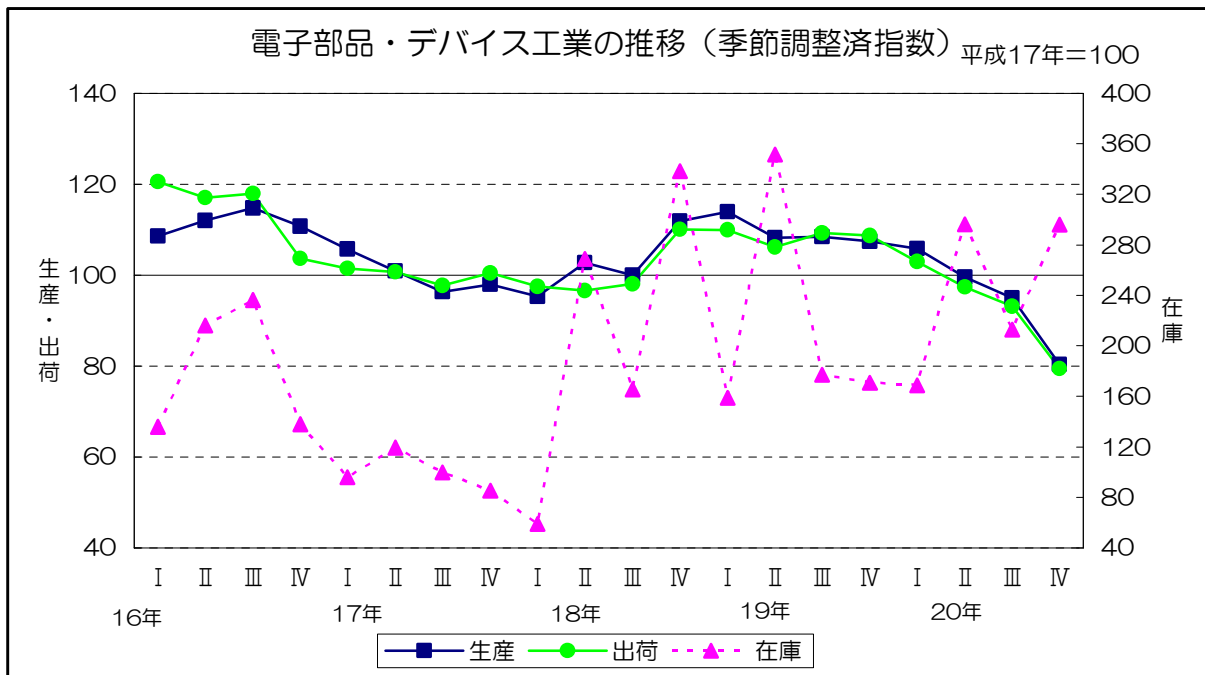
(5) 電子部品・デバイス工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト553.5 生産18業種中8位）
 20年の生産は95.0で、前年比▲13.2%減と3年ぶりの下落となった。
 これは、サイリスタが上昇したが、線形回路、トランジスタなどが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト612.8 出荷18業種中6位）
 20年の出荷は93.2で、同▲14.2%減と3年ぶりの下落となった。
 これは、サイリスタが上昇したが、線形回路、トランジスタなどが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト139.5 在庫18業種中15位）
 20年の在庫は243.5で、同13.5%増と3年連続の上昇となった。
 これは、計数回路が下落したが、線形回路が上昇したことによる。

電子・デバイス工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	16年	17年	18年	19年	20年	20年			
						I	II	III	IV
生産	111.9	100.0	102.4	109.4	95.0	105.8	99.5	95.0	80.3
前期（年）比	13.7	▲10.6	2.4	6.8	▲13.2	▲1.5	▲6.0	▲4.5	▲15.5
前年同期比	—	—	—	—	—	▲6.2	▲8.8	▲13.2	▲24.6
出荷	115.3	100.0	100.4	108.6	93.2	103.0	97.4	93.1	79.4
前期（年）比	9.6	▲13.3	0.4	8.2	▲14.2	▲5.2	▲5.4	▲4.4	▲14.7
前年同期比	—	—	—	—	—	▲5.8	▲9.6	▲14.4	▲26.8
在庫	181.5	100.0	207.9	214.5	243.5	168.8	296.3	212.9	296.1
前期（年）比	▲36.0	▲44.9	107.9	3.2	13.5	▲1.2	75.5	▲28.1	39.1
前年同期比	—	—	—	—	—	6.2	▲15.7	20.4	73.4



(6) 輸送機械工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト2157.9 生産18業種中1位）
20年の生産は113.4で、前年比1.0%増と3年連続の上昇となった。
これは、鋼船などが下落したが、小型自動車、普通自動車などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト2789.1 出荷18業種中1位）
20年の出荷は114.8で、同1.2%増と3年連続の上昇となった。
これは、鋼船などが下落したが、小型自動車、普通自動車などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1128.2 在庫18業種中4位）
20年の在庫は218.4で、同▲18.4%減と3年ぶりの下落となった。
これは、普通自動車などが下落したことによる。

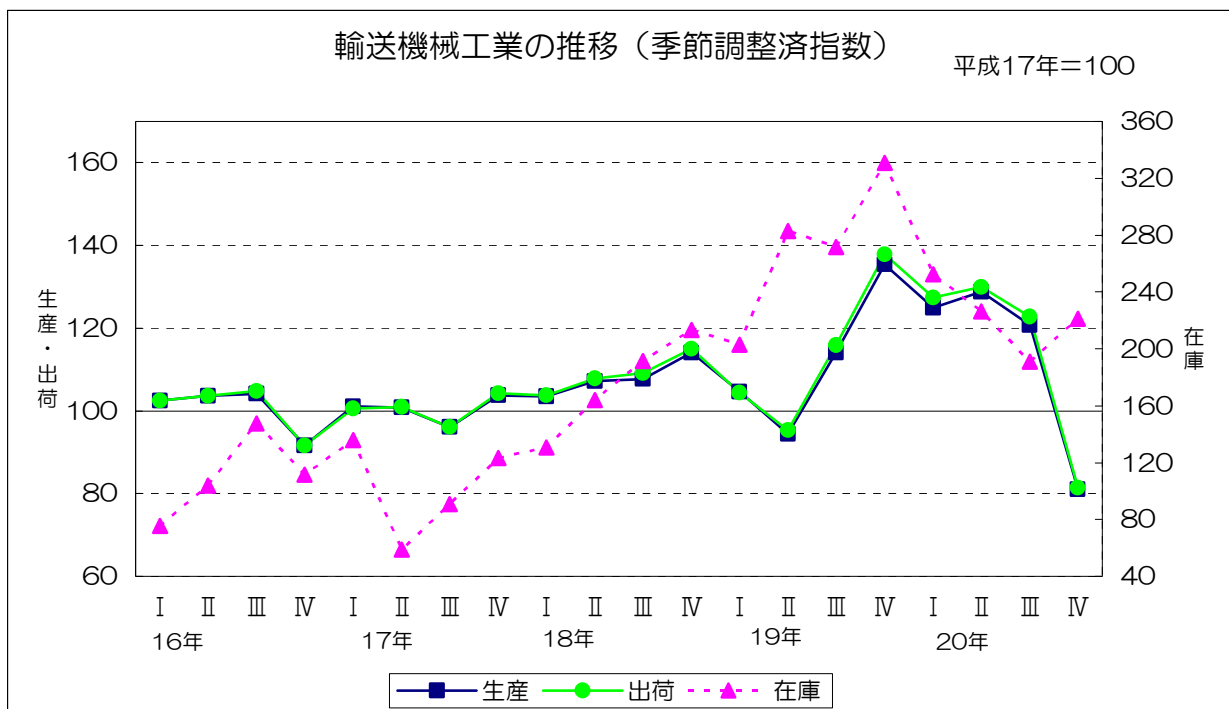
輸送機械工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	16年	17年	18年	19年	20年	I	II	III	IV
						前期（年）比	前期（年）比	前期（年）比	前期（年）比
生産	100.7	100.0	107.4	112.3	113.4	125.0	128.8	120.8	81.1
前期（年）比	0.9	▲ 0.7	7.4	4.6	1.0	▲ 7.7	3.0	▲ 6.2	▲ 32.9
前年同期比	—	—	—	—	—	19.7	30.4	6.4	▲ 37.7
出荷	100.9	100.0	108.2	113.4	114.8	127.4	129.9	122.8	81.4
前期（年）比	1.1	▲ 0.9	8.2	4.8	1.2	▲ 7.5	2.0	▲ 5.5	▲ 33.7
前年同期比	—	—	—	—	—	21.9	31.1	6.4	▲ 38.6
在庫	110.3	100.0	174.4	267.8	218.4	252.4	226.4	191.0	221.2
前期（年）比	▲ 4.4	▲ 9.3	74.4	53.6	▲ 18.4	▲ 23.7	▲ 10.3	▲ 15.6	15.8
前年同期比	—	—	—	—	—	18.7	▲ 19.4	▲ 30.3	▲ 31.2

輸送機械工業の推移（季節調整済指数）

平成17年=100



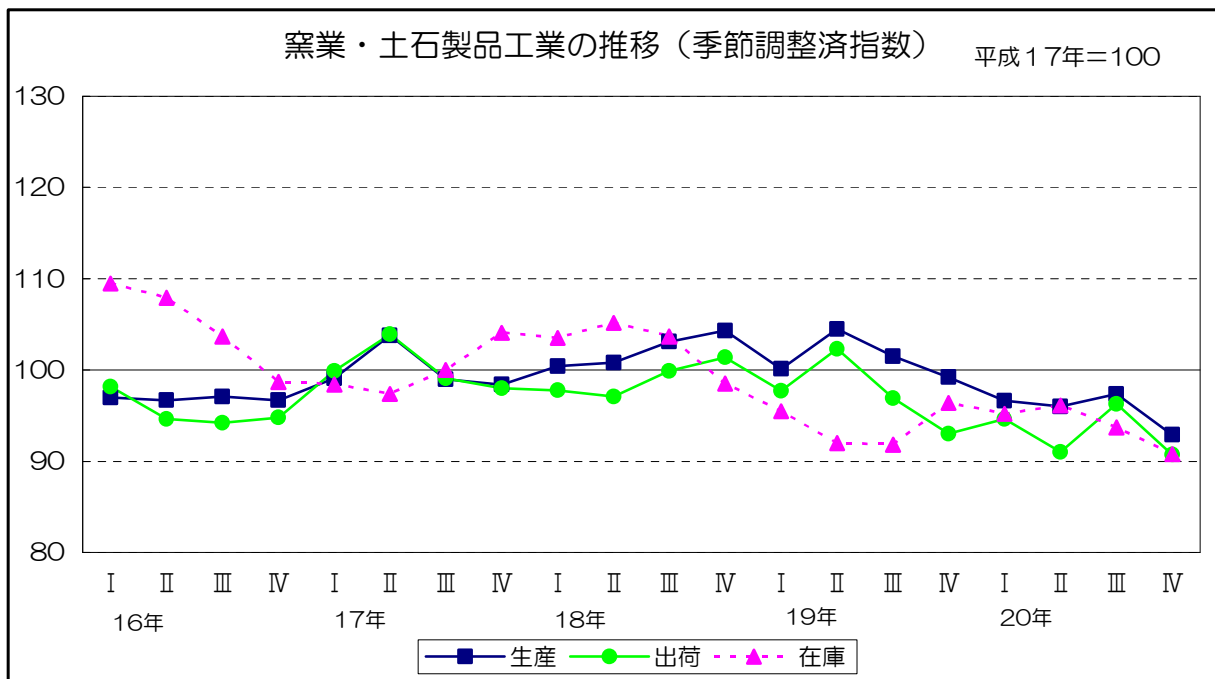
(7) 窯業・土石製品工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト592.6 生産18業種中7位）
20年の生産は95.7で、前年比▲5.4%減と2年連続の下落となった。
これは、耐火れんがなどが上昇したが、生コンクリートなどが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト497.1 出荷18業種中8位）
20年の出荷は93.1で、同▲4.4%減と3年連続の下落となった。
これは、耐火れんがなどが上昇したが、生コンクリート、ぼうろう鉄器などが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト811.8 在庫18業種中5位）
20年の在庫は93.9で、同0.1%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、プレストレスコンクリート製品などが下落したが、遠心力鉄筋コンクリート製品などが上昇したことによる。

窯業・土石製品工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	16年	17年	18年	19年	20年	20年			
						I	II	III	IV
生産	97.3	100.0	102.5	101.2	95.7	96.6	96.0	97.4	92.9
前期（年）比	0.4	2.8	2.5	▲1.3	▲5.4	▲2.6	▲0.6	1.5	▲4.6
前年同期比	—	—	—	—	—	▲5.2	▲7.2	▲3.3	▲5.9
出荷	96.0	100.0	99.2	97.4	93.1	94.6	91.0	96.3	90.7
前期（年）比	▲2.4	4.2	▲0.8	▲1.8	▲4.4	1.7	▲3.8	5.8	▲5.8
前年同期比	—	—	—	—	—	▲5.1	▲9.1	▲0.1	▲3.2
在庫	105.2	100.0	102.7	93.8	93.9	95.2	96.1	93.7	90.8
前期（年）比	▲11.1	▲4.9	2.7	▲8.7	0.1	▲1.2	0.9	▲2.5	▲3.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲0.2	4.2	1.8	▲4.9



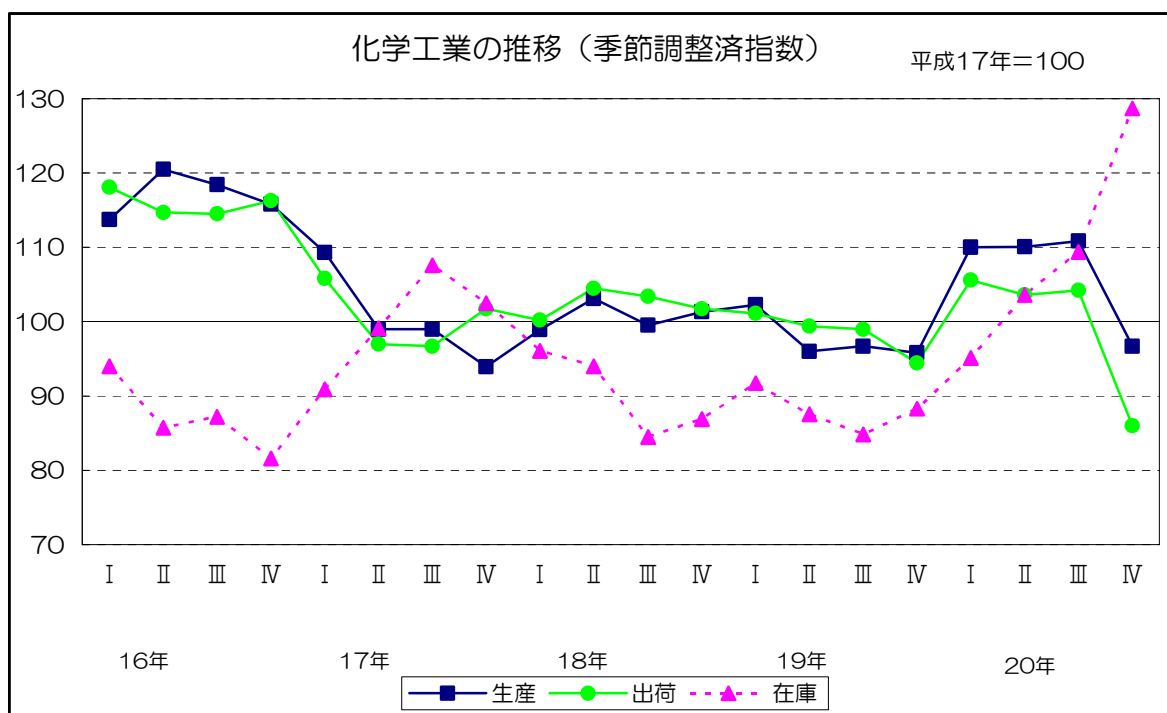
(8) 化学工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト886.8 生産18業種中5位）
20年の生産は106.8で、前年比9.2%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、カプロラクタム、ポリカーボネートなどが下落したが、医薬品などが上昇したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト641.6 出荷18業種中5位）
20年の出荷は99.8で、同1.2%増と2年ぶりの上昇となった。
これは、ポリカーボネート、トリレンジイソシアネートなどが下落したが、医薬品などが上昇したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1824.3 在庫18業種中1位）
20年の在庫は109.0で、同24.0%増と3年ぶりの上昇となった。
これは、ポリカーボネート、複合肥料などが下落したが、トリレンジイソシアネート、ビスフェノールAなどが上昇したことによる。

化学工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	16年	17年	18年	19年	20年	20年			
						I	II	III	IV
生産	117.3	100.0	100.6	97.8	106.8	110.0	110.1	110.8	96.7
前期（年）比	1.1	▲ 14.7	0.6	▲ 2.8	9.2	14.8	0.1	0.6	▲ 12.7
前年同期比	—	—	—	—	—	8.3	15.5	15.2	▲ 1.4
出荷	116.2	100.0	102.0	98.6	99.8	105.6	103.6	104.2	86.0
前期（年）比	6.3	▲ 13.9	2.0	▲ 3.3	1.2	11.9	▲ 1.9	0.6	▲ 17.5
前年同期比	—	—	—	—	—	4.5	4.7	6.3	▲ 10.7
在庫	87.7	100.0	90.5	87.9	109.0	95.1	103.6	109.4	128.7
前期（年）比	▲ 12.8	14.0	▲ 9.5	▲ 2.9	24.0	7.7	8.9	5.6	17.6
前年同期比	—	—	—	—	—	4.5	20.5	26.3	46.2



(9) 食料品・たばこ工業

- ① 生産（付加価値額ウェイト1452.7 生産18業種中2位）
20年の生産は95.1で、前年比▲0.5%減と2年連続の下落となった。
これは、ハム・ソーセージなどが上昇したが、その他の調味料、ビールなどが下落したことによる。
- ② 出荷（出荷額ウェイト1467.5 出荷18業種中2位）
20年の出荷は90.5で、前年比増減なしとなった。
これは、ハム・ソーセージなどが上昇したが、ビール、発泡酒などが下落したことによる。
- ③ 在庫（在庫額ウェイト1400.5 在庫18業種中2位）
20年の在庫は103.8で、同▲1.8%減と5年ぶりの下落となった。
これは、その他の調味料、砂糖などが上昇したが、ビールなどが下落したことによる。

食料品・たばこ工業の推移（年は原指数、四半期は季節調整済指数）

平成17年=100

	16年	17年	18年	19年	20年	20年			
						I	II	III	IV
生産	98.1	100.0	101.6	95.6	95.1	92.8	100.7	95.5	90.9
前期（年）比	▲0.6	1.9	1.6	▲5.9	▲0.5	▲0.9	8.5	▲5.2	▲4.8
前年同期比	—	—	—	—	—	▲4.3	5.9	▲0.8	▲3.3
出荷	97.7	100.0	100.9	90.5	90.5	88.1	93.8	92.3	87.6
前期（年）比	0.3	2.4	0.9	▲10.3	0.0	2.2	6.5	▲1.6	▲5.1
前年同期比	—	—	—	—	—	▲7.6	6.4	0.5	0.5
在庫	91.4	100.0	105.0	105.7	103.8	102.1	101.8	106.2	105.2
前期（年）比	10.8	9.4	5.0	0.7	▲1.8	▲3.8	▲0.3	4.3	▲0.9
前年同期比	—	—	—	—	—	▲4.0	▲4.9	3.0	▲1.1

